

10-0185J
10-0188J
10-0189J

eSpringTM 浄水器 II

取扱説明書



eSpringTM浄水器Ⅱをお使いになるまでの手順

はじめに読む項目

eSpring浄水器Ⅱを安全に最適な状態で使いこなすための基本情報
安全のための注意や基本概要を知る

取り付けるときに 読む項目

eSpring浄水器Ⅱを正しく取り付けるための基本情報

据置型をご注文の場合

取り付け部品を選ぶ



切り換えバルブを取り付ける



ホースを取り付ける



使用前の水漏れをチェックする



電源を入れる

ビルトイン型をご注文の場合

テクニカル・ホットラインまたは専門の工務店に取り付けを依頼する

使うときに 読む項目

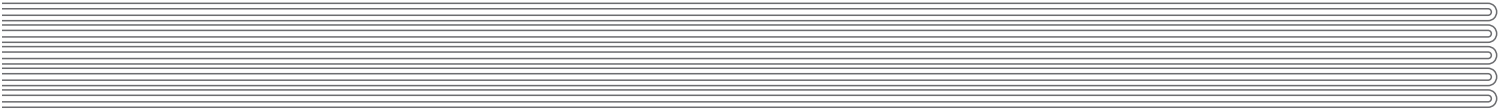
eSpring浄水器Ⅱを実際に使いこなすための基本情報
使用時の注意や、モニター表示の意味を知る

お手入れのときに 読む項目

eSpring浄水器Ⅱをお手入れするときの基本情報
メンテナンスの方法を知る

わからないことが あるときに読む項目

eSpring浄水器Ⅱを使っていてわからないことがあった場合の情報
困ったときに読むための情報



安全上のご注意	2	基本編
各部の名前と部品リスト	4	

据置型をご注文の場合		取り付け編
取り付け手順-1 取り付け部品を選ぶ	6	
取り付け手順-2 切り換えバルブを取り付ける	8	
・外ネジ式蛇口の場合	8	
・内ネジ式蛇口の場合	9	
・ネジ山なし丸型蛇口の場合(丸型・円形縁付き)	10	
・ネジ山なし丸型蛇口の場合(縁なし)	11	
取り付け手順-3 ホースを取り付ける	12	
取り付け手順-4 使用前の水漏れをチェックする	14	
取り付け手順-5 電源を入れる	15	
ビルトイン型をご注文の場合		
補助水栓を取り付ける	16	

日常の操作方法	18	使い 方 編
浄水器をお使いになるときのご注意	19	
モニター画面の見方	20	

カートリッジの交換	22	お 手 入 れ 編
切り換えバルブ、補助水栓蛇口のお手入れ	26	
水漏れ対処方法	28	

こんなときは	32	資 料 編
仕様	34	
保証書について	35	

安全上のご注意

この取扱説明書には、「eSpring™浄水器Ⅱ」を安全にお使いいただくための注意事項が示されています。本製品の機能を最大限に発揮させるために、この取扱説明書をよくお読みのうえお使いください。

■この取扱説明書では、以下のような表示で安全に関する重要な内容を記載してあります。表示の内容をよく理解したうえで、本文をお読みください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、使用者に重大な身体的影響(死亡または重傷を含む)を与える可能性がある内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害を負う可能性がある内容を示します。
	注意を示す図です。図の近くに具体的な注意事項を絵で示す場合もあります。
	禁止を表す図です。図の中に具体的な禁止事項を絵で示す場合もあります。
	強制を表す図です。図の中に具体的な行動を絵で示す場合もあります。

■安全にお使いいただくために

 警告	改造・分解をしない 火災、感電、ケガの原因となることがあります。	
	電源プラグにほこりを付着させたままにしない 火災の原因となることがあります。	
	傷んだ電源プラグや電源コードは使用しない 感電や火災の原因となることがあります。	
	浄水器本体、電源プラグ、電源コードは水などの液体につけない 漏電や故障の原因となります。	
	浄水器本体が水の中に落ちたとき、浄水器本体から水漏れしているときは、電源プラグをコンセントから抜く 漏電や感電の原因となることがあります。	
	お手入れや部品交換のときは電源プラグをコンセントから抜き蛇口を閉める 感電・水漏れの恐れがあります。	
	火気に近づけない 火災・故障の原因となることがあります。	
	水道水の水質基準に適合した水を使う 水質基準外の水道水や井戸水を使用すると、有害物質を除去できない可能性があります。	
	浄水モードでお湯を使用しない(常温の水を使用する) 浄水器にお湯を通すと浄水器を傷めたり、機能を損なう恐れがあります。	
	原水モードで60℃以上のお湯を使わない 故障の原因となることがあります。	
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の恐れがあります。	
	交流100V以外で使用しない 故障の原因となります。	
	電気配線を工事する場合は資格を持った専門業者に依頼する 感電などの事故の恐れがあります。	
	シンクの真上や、水の影響を受ける場所にあるコンセントは使わないでください 故障の原因となることがあります。	
	紫外線ランプを本製品の通常の使い方以外の方法で使用しない 紫外線ランプからUVCを含む紫外線が漏れる恐れがあります。UVCがわずかでも目や皮膚に照射されると害を及ぼす恐れがあります。	

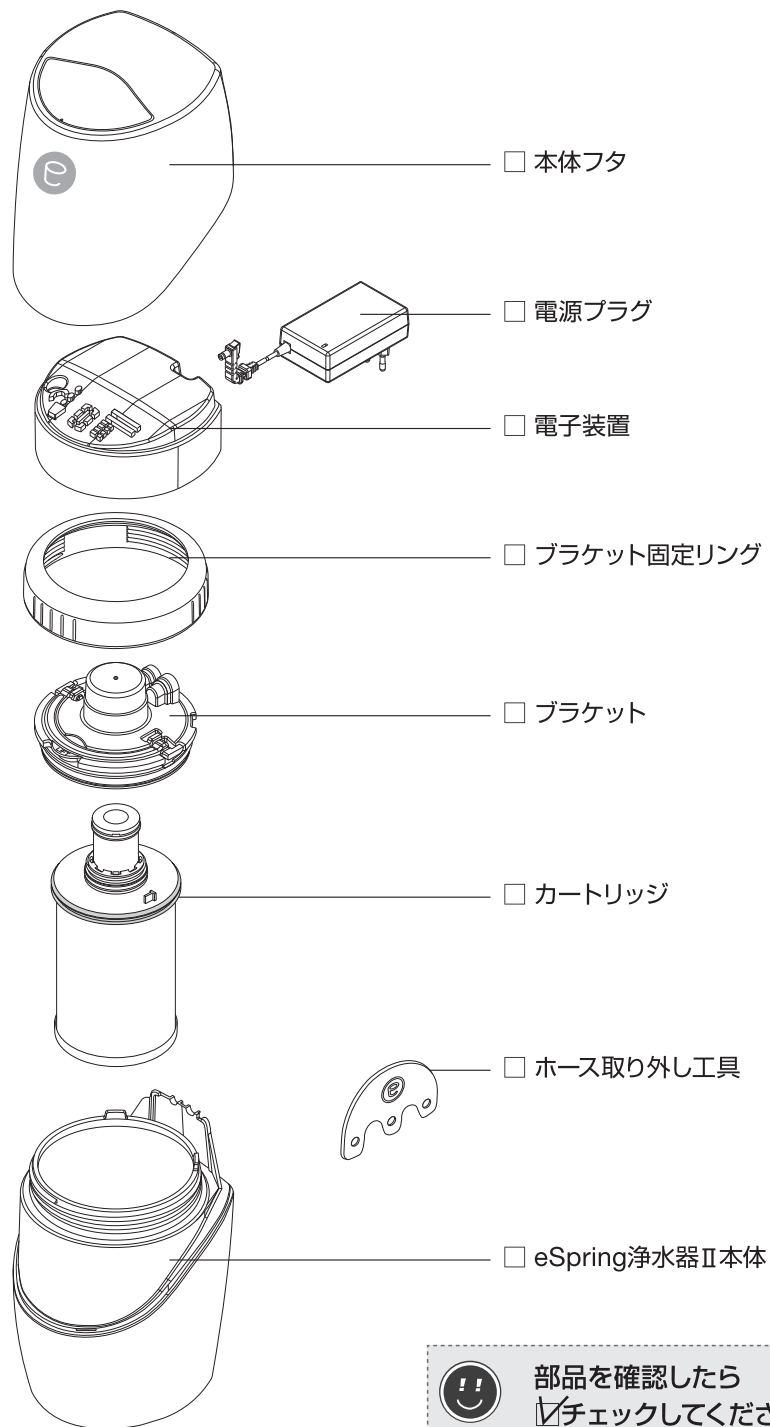
⚠ 注意

4時間以上間隔をあけて使用する場合は、30秒以上放流する ホース内に雑菌が繁殖している恐れがあります。	!
浄水は長期保存しない 塩素が除去されているため雑菌が繁殖しやすくなっています。浄水は早めにご使用ください。	⊘
カートリッジは交換時期以内に交換する 浄水性能が発揮できなくなります。	!
浄水口をふさいだり、他の部品を接続しない 水漏れ・水浸し事故・故障の原因となることがあります。	⊘
水道管に直接接続しない 水漏れ・水浸し事故・故障の原因となることがあります。 ※eSpring浄水器Ⅱ用補助水栓を使用する場合は、P.16を参照してください。 eSpring浄水器Ⅱ用補助水栓以外の補助水栓を使用すると、水漏れ事故・故障の原因となることがあります。 事故・故障等が発生した場合、日本アムウェイは一切の責任を負いかねます。	⊘
水圧が8.6kg/cm ² 以上の場所では、元栓をしぼって使用する 水漏れ・水浸し事故・故障の原因となることがあります。	!
凍結する可能性のある場所に設置しない 故障・破損の原因となることがあります。	⊘
元止め式温水器には接続しない 温水器の故障の原因となることがあります。	⊘
浄水器を使用していないときに電子音が鳴る場合は使用を中止する 故障している可能性があります。	⊘
電源プラグを抜くとき電源コードを引っ張らない 火災・感電・故障の原因となることがあります。	⊘
業務用に使用しない	⊘
浄水器本体に重いものをのせたり、無理な力をかけない 変形・破損の原因となることがあります。	⊘
植物油やその他の潤滑油、溶剤、アンモニア、アルコール類、酸、強力洗剤を付けない 破損の原因となることがあります。	⊘
浄水器本体のそばで、スプレー類を使用しない 故障・破損の原因となることがあります。	⊘
屋外で使用しない この浄水器は室内での使用のために設計されています。	⊘
ホースの接続違いにより30秒ほどたっても浄水が出ない場合、カートリッジに手を触れない カートリッジ内の水圧が異常に高くなり、事故の恐れがあります。	⊘
据置型で設置している場合は、蛇口の取扱説明書の指示に従う 蛇口によっては、破損したり水漏れしたりする場合があります。	!
養魚用途などの特殊用途には使用しない	⊘
市販のホースを使ってホースを延長しない 故障の原因になります。	⊘
平らな場所に設置する 倒れて故障・破損する原因となることがあります。	!
定期的にホースのつなぎ目から水漏れがないか点検する 水漏れがあると、故障・破損の原因となることがあります。	!
本体設置時に、配管用シーリング剤を使用しない 破損の原因となることがあります。	⊘

各部の名前と部品リスト

eSpring™浄水器Ⅱは、以下の部品で構成されています。組立・設置する前に、梱包内に部品がすべて揃っているか□にチェックしながら確認してください。

浄水器本体



部品を確認したら
☑チェックしてください。

据置型をご注文された方

切り換えバルブセット

切り換えバルブ

- ☐ 蛇口取り付けキャップ
- ☐ ホース締め付けナット
- ☐ ゴムパッキン
- ☐ 浄水口
- ☐ 原水口

切り換えバルブ取り付けセット

- ☐ 外ネジ用アダプター×2個
 - ・ M22×P1.25 (パッキン付き)
 - ・ M22×P1.0 (パッキン付き)
- ☐ 内ネジ用アダプター×3個
 - ・ M23×P1.25 (Oリング付き)
 - ・ M24×P1.0 (パッキン付き)
 - ・ M24×P1.25 (パッキン付き)
- ☐ 蛇口リング×3個
 - ・ 16mm
 - ・ 17.5mm
 - ・ 19mm
- ☐ 万能型アダプター (パッキン付き)
 - ネジ3本付き
- ☐ 結束用ケーブル×3本

ホース

- ☐ ホース
- ☐ L字型接続部品
- ☐ 留め具
(チュービングサポート)

ビルトイン型をご注文された方

補助水栓セット

- ☐ 補助水栓蛇口
- ☐ 補助水栓ハンドル
- ☐ 補助水栓本体
- ☐ パッキン
- ☐ 締め付けナット(プラスチック)
- ☐ 水道管接続ホース(赤色)
- ☐ OUT (青色)
- ☐ IN (緑色)
- ☐ 定流弁一体型
ホースニップル
- ☐ L字型接続部品

➡ 補助水栓の取り付けは、P.16を参照してください。

据置型

取り付け手順

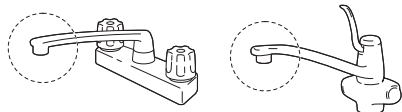
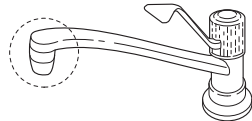
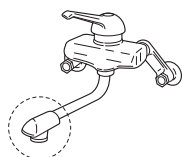
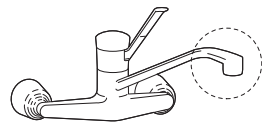
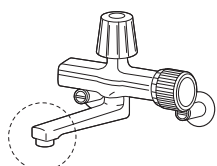
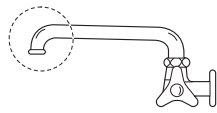
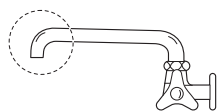
1 取り付け部品を選ぶ

eSpring™浄水器Ⅱは、いろいろなタイプの蛇口に取り付けられるように「切り換えバルブ取り付けキット」(P.5参照)が付いています。

浄水器を取り付ける蛇口がどのタイプに該当するか確認し、必要部品を選んでください。

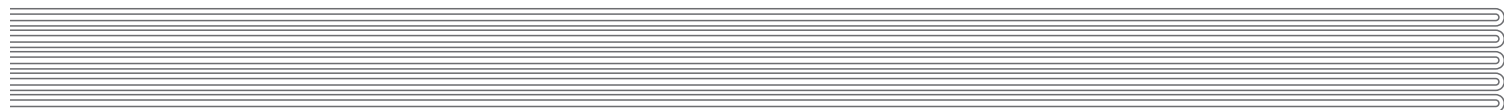
1 蛇口タイプを確認します。

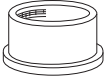
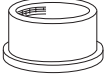
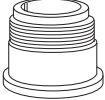
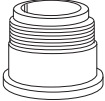
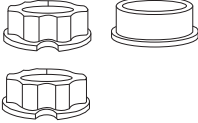
2 蛇口の形状やメーカーを確認します。

蛇口タイプ	蛇口の形状/直径/ピッチ/メーカー
A タイプー外ネジ式	国産型蛇口 TOTO、INAX製蛇口など、蛇口の直径が22mm、ピッチ1.25mmのもの 
	外国産型蛇口 YANMAR、MOEN、GROHE製蛇口など、蛇口の直径が22mm、ピッチ1.0mmのもの 
B タイプー内ネジ式	国産型蛇口 KVK製蛇口など、蛇口の直径が23mm、ピッチ1.25mmのもの 
	外国産型蛇口 YANMAR、MOEN、GROHE製蛇口など、蛇口の直径が24mm、ピッチ1.0mmのもの 
	国産型蛇口 ミズタニバルブ製蛇口など、蛇口の直径が24mm、ピッチ1.25mmのもの 
C タイプーネジ山なし	縁あり蛇口 蛇口の直径が16mm、17.5mm、19mmのもの (これらの蛇口リングがどれも合わない場合、万能型アダプターで取り付けられることもあります) 
	縁なし蛇口 蛇口の直径が20mm以下のもの (ただし、先端の下がり角が15mm以上) 

※記載の蛇口、蛇口の形状は参考例です。

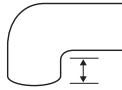
※蛇口先端部分のネジ山が樹脂製の場合、切り換えバルブの取り付けによってネジ山が破損し、水漏れの原因となることがあります。その場合には樹脂製キャップの交換が必要となりますので、P.32「断熱キャップが壊れている可能性があります」の欄を参照してください。



3	使用する部品を確認します。	4 該当する取り付け操作ページを参照します。
	使用する部品	取り付け
	 外ネジ用アダプター (パッキン付き) M22×P1.25	外ネジ式蛇口への取り付け → A P.8
	 外ネジ用アダプター (パッキン付き) M22×P1.0	
	 内ネジ用アダプター (パッキン付き) M23×P1.25	内ネジ式蛇口への取り付け → B P.9
	 内ネジ用アダプター (パッキン付き) M24×P1.0	
	 内ネジ用アダプター (パッキン付き) M24×P1.25	
	 蛇口リング 直径16mm 直径17.5mm 直径19mm	
	 万能型アダプター (ネジ3本付き)	ネジ山なし丸型蛇口への取り付け → C -2 P.11



取り付けられない蛇口



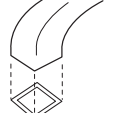
ネジ山も円形の縁もない
蛇口で、先端からの垂直
部分が15mm未満の蛇口



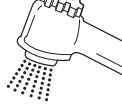
先端が楕円形の蛇口



ネジ山なしで直径が
20mmを超える蛇口



先端が四角い蛇口



シャワーの蛇口

このほか、下記の蛇口には取り付けできません。

- センサー付き蛇口
- 外ネジタイプ：蛇口直径が22mm以外
- 内ネジタイプ：蛇口直径が23mm、24mm以外

◆ 直径が細い蛇口でも取り付けられない場合があります。

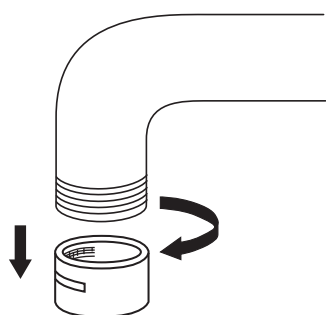
据置型
取り付け手順

2-1 切り換えバルブを取り付ける

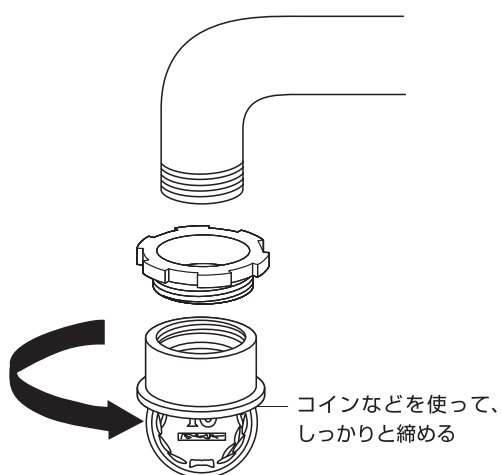
A 外ネジ式蛇口の場合

外ネジ用アダプターには、それぞれ厚みの異なるパッキンが付いています。このパッキンは簡単に
取り外せますので、蛇口のタイプによっては、入れ替えてご使用ください。

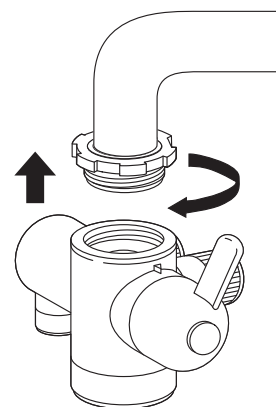
1 泡沫水栓金具一式を取り外します。



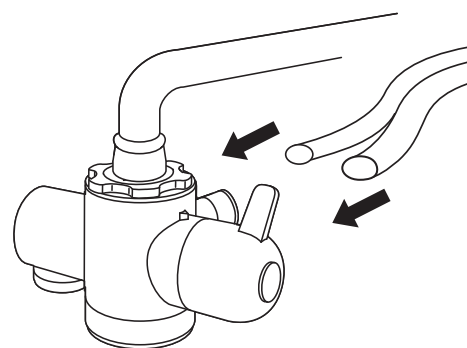
2 蛇口取り付けキャップを通して、外ネジ用アダプターを締め付けてください。



3 切り換えバルブを下から水平に当て、蛇口
取り付けキャップを回して締め付けてくだ
さい。



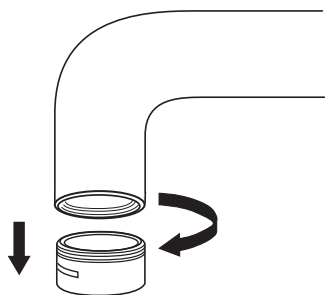
4 ホースを取り付けて切り換えバルブの取り
付けは終了です。



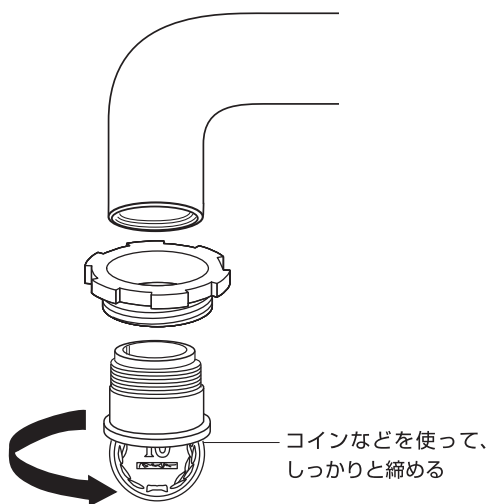
→ ホースの取り付けは、P.13の
取り付け手順 3「ホースを取り付ける」
を参照してください。

B 内ネジ式蛇口の場合

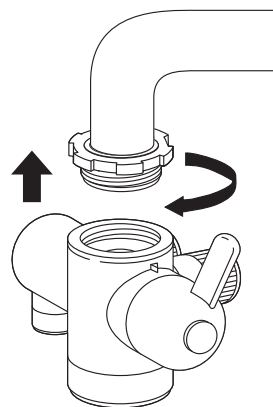
- 1 泡沫水栓金具一式を取り外します。



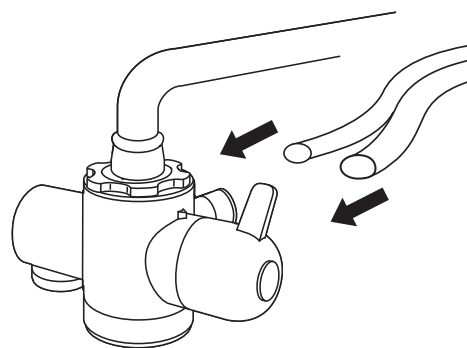
- 2 蛇口取り付けキャップを通して、内ネジ用アダプターを締め付けてください。



- 3 切り換えバルブを下から水平に当て、蛇口取り付けキャップを回して締め付けてください。



- 4 ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。



→ ホースの取り付けは、P.13の
取り付け手順 3「ホースを取り付ける」
を参照してください。

据置型
取り付け手順

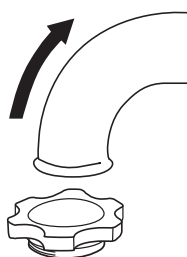
2-2

切り換えバルブを取り付ける

C-1 ネジ山なし丸型蛇口の場合(丸型・円形縁付き)

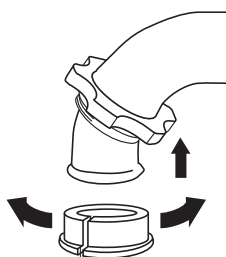
1

蛇口取り付けキャップをパイプに通してください。



2

パイプに合う蛇口リングを選び、パイプに通してください。

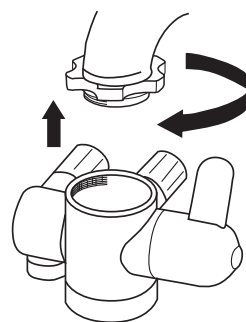


蛇口リングの直径には以下のサイズがあります。

- ・ 16mm
- ・ 17.5mm
- ・ 19mm

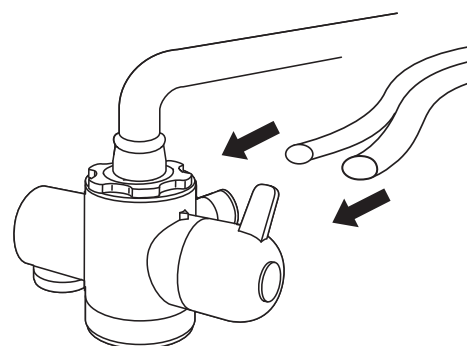
3

切り換えバルブを下から水平に当て、蛇口取り付けキャップを回して締め付けてください。



4

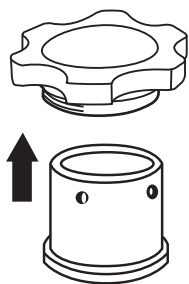
ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。



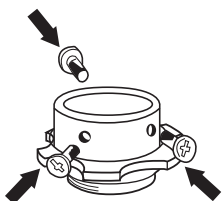
→ ホースの取り付けは、P.13の
取り付け手順 3「ホースを取り付ける」
を参照してください。

C-2 ネジ山なし丸型蛇口の場合(縁なし)

- 1** 万能型アダプターを蛇口取り付けキャップの中に入れてください。

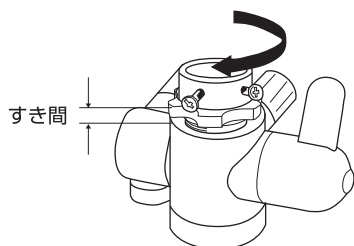


- 2** 万能型アダプターにネジを3本取り付けます。(ネジが落ちない程度に仮取り付けします)

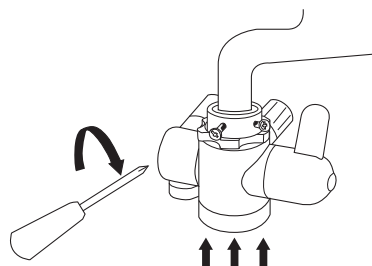


- 3** 万能型アダプターと切り換えバルブを、蛇口取り付けキャップで軽く付けます。

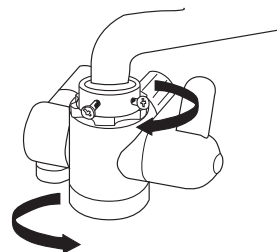
このとき、完全に締め付けずに蛇口取り付けキャップとの間にすき間ができるようにします。



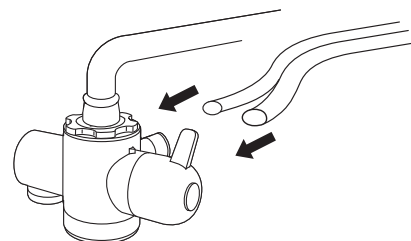
- 4** 蛇口の吐水口端面にパッキンを強く押し当てるようにして、ネジを固定します。



- 5** ネジを固定したあと、蛇口取り付けキャップを右へ、切り換えバルブ本体を左に回し、強く締め付けながらハンドルを所定の位置に固定します。



- 6** ホースを取り付けて切り換えバルブの取り付けは終了です。



→ ホースの取り付けは、P.13の
取り付け手順**3**「ホースを取り付ける」
を参照してください。

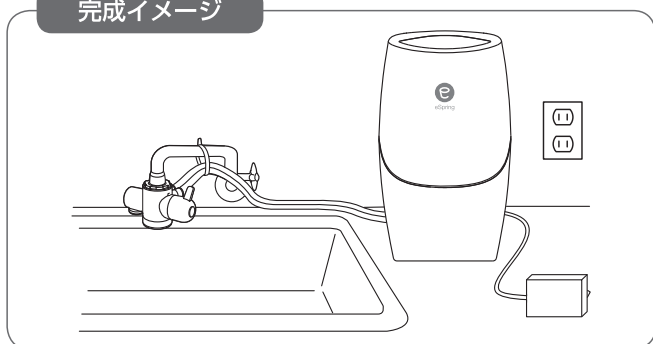
据置型

取り付け手順

3 ホースを取り付ける

浄水器を設置する場所を決めたら、必要に応じてホースを切ったり、ホースの向きを変えてください。この作業には **ハサミ** または **カッターナイフ** **ペン** **定規** が必要となります。

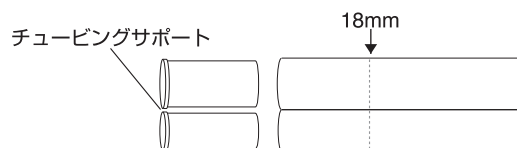
完成イメージ



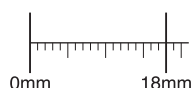
ホースを準備する

1

ホースの先端に留め具（チュービングサポート）をしっかりねじ込みます。その後、留め具がはまっている方の先端から、18mmの位置に印を付けます。



◆留め具（チュービングサポート）は、大と小があります。大を太い方のホースに、小を細い方のホースへ差し込んでください。



◆実寸18mmのラインに合わせて印を付けてください。

2

浄水器本体の設置場所とホースの長さを決めます。

本体の置き場所は、電源コンセントの近く、調理のじゃまにならない所を選んでください。ホースの長さは、本体から蛇口に沿って切り換えバルブまでの長さが必要です。



浄水器は熱によって変形したり、凍って破損する恐れがあります。凍る可能性のある場所や、ガスレンジ、トースターなど加熱器具の近くには設置しないでください。

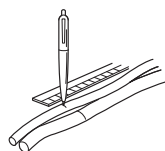
3

浄水器本体の設置の向きや蛇口からの距離に応じて、ホースの向きや長さを変える調整をしてください。

ホースの切り方

ホースを切る場合は、先端に留め具（チュービングサポート）が付いていない方（切り換えバルブ側）を切ってください。

①ホースを切る位置に印を付けます。



2本のホースが接着されていない箇所に印をつけてください。

②取り付けやすくするために、ホースを割ります。



ホースは手で左右に引っ張ります。ハサミなどは使わないでください。

③切り口が直角になるように、ハサミかカッターナイフで切ります。

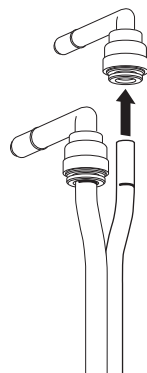


2本の長さが同じになるよう注意してください。切る前に長さの再確認をしてください。

本体にホースを取り付ける

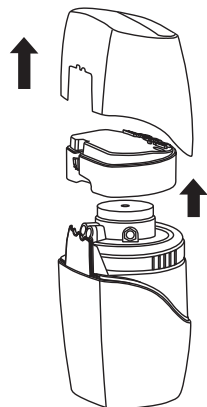
1

留め具（チュービングサポート）を差し込んだホースを、印を付けた位置までしっかりとL字型接続部品に差し込みます。



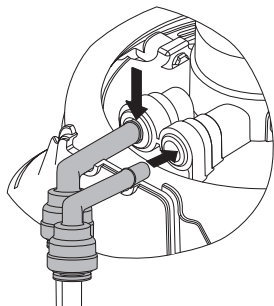
◆L字型接続部品には、大と小があります。大に太い方のホースを、小に細い方のホースを差し込んでください。

- 2** 本体フタを外し、電子装置を取り外します。



- 3** L字型接続部品を、ブラケットに差し込みます。

L字型接続部品は、印のある位置までしっかり差し込んでください。



◆ブラケット差し込み口には、大と小があります。大に太い方のL字型接続部品を、小に細い方のL字型接続部品を差し込んでください。

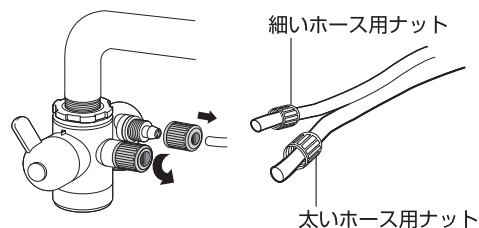


ホースを正しく接続してください。故障につながる恐れがあります。

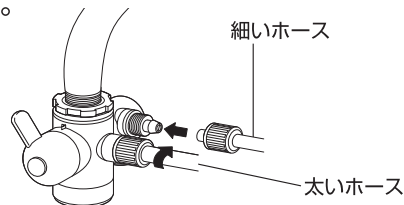
※もし、L字型接続部品を外す場合はP28- 2 に従って外して下さい。

切り換えバルブにホースを取り付ける

- 1** 切り換えバルブのホース締め付けナットを外し、ホースに通します。

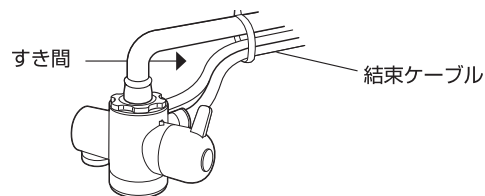


- 2** 細いホースを外側の差し込み口に、太いホースを中央の差し込み口に差し込みます。



◆ホースの先を水で濡らすと差し込みやすくなります。

- 3** ホース締め付けナットを締めます。これで、ホースの取り付けが終了しました。



◆ホースと蛇口が一緒に動くよう、結束用ケーブルで止めることができます。



混合水栓の場合、蛇口にホースを接触させて結束用ケーブルで止めると、蛇口に湯を通したときの熱によりホースが変形したり破損することがあります。混合水栓の場合は、ホースと蛇口の間にすき間をあけて結束してください。

据置型

取り付け手順

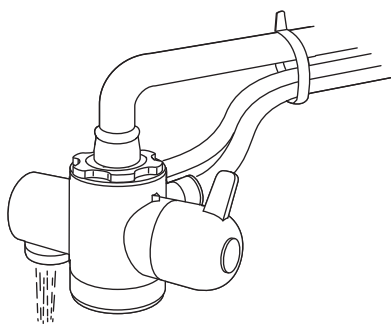
4 使用前の水漏れをチェックする

eSpring™浄水器Ⅱは電気を使用しています。そのため、水漏れした状態で使用すると、感電や故障を起こす恐れがあります。電源を入れる前に、必ず水漏れチェックを行ってください。

このテストは **使用開始前** **部品交換時** に行います。

1

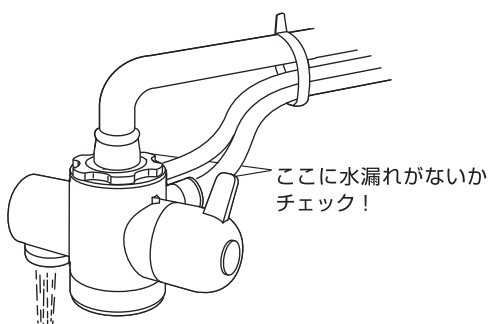
「原水モード」で蛇口を開き、切り換えバルブのレバーを、「浄水」の位置に合わせ、電源を入れずに5～15分間、ゆっくり水を流します。



→ モードの切り換えは、P.18の「日常の操作方法」を参照してください。

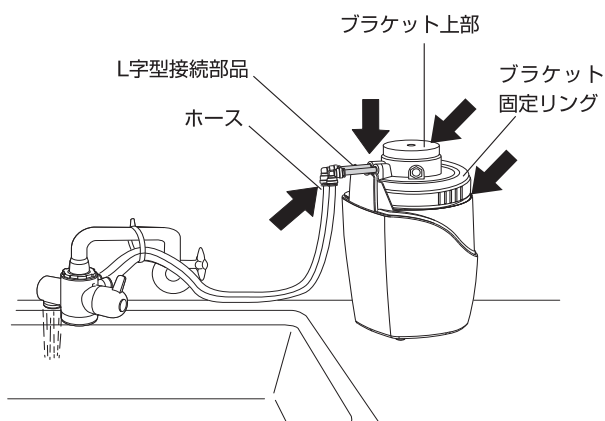
2

切り換えバルブとホースがしっかり取り付けられているか点検します。



3

「L字型接続部品とブラケット接続部」、「L字型接続部品とホース接続部」、「ブラケット上部」、「ブラケット固定リング周辺」に水漏れがないか確認してください。



ホースを正しく接続してください。故障につながる恐れがあります。



ブラケット上部、ブラケット固定リング周辺から水漏れがあった場合は、水を止めてからブラケット固定リング、ブラケット、カートリッジを外し、正しく取り付け直してください。
カートリッジの交換はP.22を参照してください。

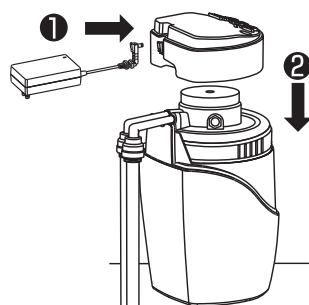


- 浄水モードでは決してお湯を通さないでください。ホースが変形または破損したり、カートリッジや浄水器本体の故障の原因になります。
- 原水モードでは60℃以上のお湯を通さないでください。故障の原因となることがあります。
- 最初水に少し黒いものが混じったりしますが、異常ではありません。これは、製造工程で発生した活性炭の微粒子です。通常、5～15分の通水で消えますのでご安心ください。

水漏れがないことを完全に確認したら、電源を入れて使用を開始します。

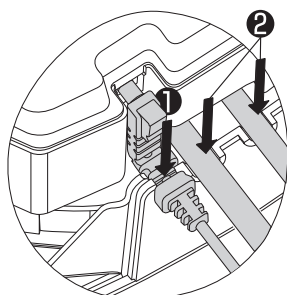
1

- ①電源プラグを電子装置に差し込みます。
②ブラケットの上に電子装置をセットします。



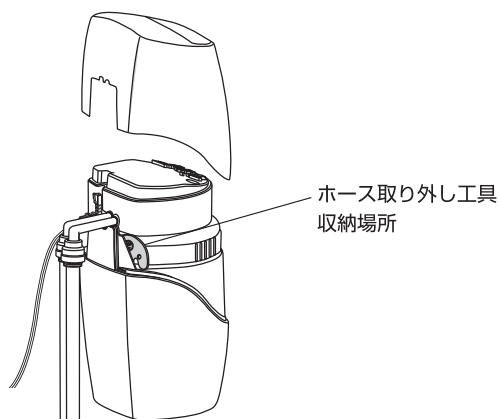
2

- ①電源コードをミゾにはめます。
②L字型接続部品がミゾに正しくはまっているか確認してください。



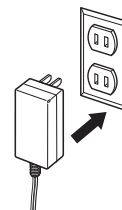
3

- ホース取り外し工具を収納し、本体フタをしっかりと閉めてください。



4

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。



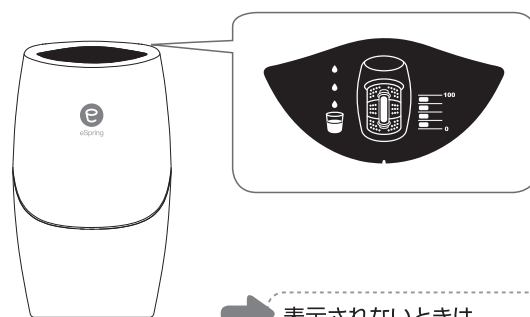
5

- 「ピッ」という音がして、モニター画面が点灯したらeSpring™浄水器Ⅱの取り付けが完了しました。



6

- 「原水モード」で蛇口を開き、切り換えバルブのレバーを、「浄水」の位置に合わせ、水を流します。水滴アイコンがコップアイコン（青色点灯）に流れるように表示されることを確認してください。



表示されないときは、P.33の「こんなときは…」を参照してください。

ビルトイン型

取り付け手順

補助水栓を取り付ける

eSpring™浄水器Ⅱ用補助水栓を設置する場合には、専門の工事が必要です。

必ず、水栓取付工事を行える指定給水装置工事業業者(工務店等)にご依頼ください。なお、テクニカル・ホットラインでも取付工事業業者のご紹介をしております。取り付けを誤ると、水漏れなどの事故を招く恐れがありますので、ご自身でのお取り付けは絶対におやめください。必ず、専門業者にご相談・ご依頼ください。

補助水栓取り付けに際して

ご確認が必要な事項は、以下のとおりです。

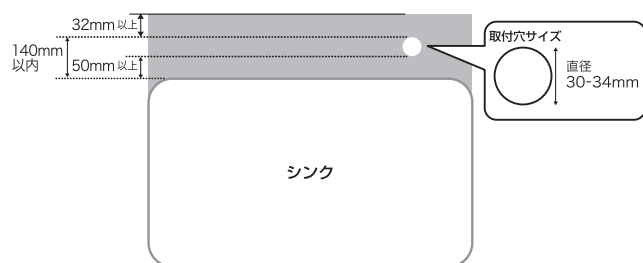
- ☐ 賃貸住宅にお住まいの場合は、シンクの加工について家主の承諾が得られますか。
- ☐ シンク上に補助水栓を設置するスペースがありますか。
- ☐ 天板の、シンクから140mm以内の位置に、直径30mmの取付穴をあけることが可能ですか。
- ☐ 天板の材質は、補助水栓設置に適していますか。
- ☐ 天板の厚さは35mm以下ですか。
- ☐ シンク下に浄水器本体を置くスペースがありますか。
- ☐ シンクの下に浄水器専用の電源を確保することが可能ですか。
- ☐ 補助水栓設置場所から1m以内に、水道水の給水源がありますか。
- ☐ 補助水栓設置場所に、高さ300mm以上のスペースがありますか。
- ☐ 引き出し式の場合は、引き出しの奥にスペース（浄水器本体サイズ＝幅178mm×奥行200mm×高さ327mm）がありますか。
- ☐ シンクの下に本体を立てた状態で設置するスペースがありますか。
- ☐ シンク天板の表面に凹凸がないこと。

※上記確認事項でご不明な点は、施工業者にご相談ください。

※取り付けに関する費用は、別途必要となります。

※取り付け完了時には、水漏れなどの点検を行いますので、必ずお立ち会いください。

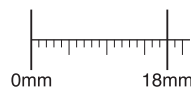
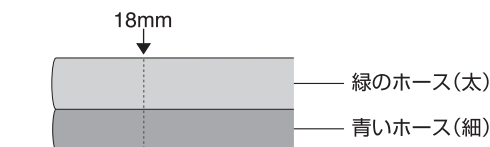
取付可能範囲



本体にホースを取り付ける

1

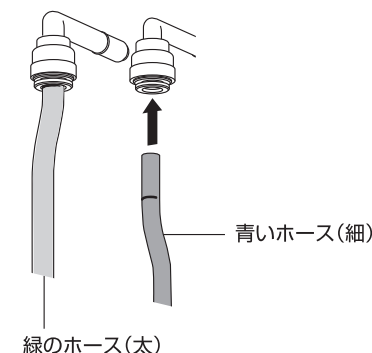
ホースの先端から18mmのところに印を付けてください。



◆実寸18mmのラインに合わせて印を付けてください。

2

ホースを印を付けた位置まで、しっかりとL字型接続部品に差し込みます。



◆L字型接続部品には、大と小があります。大に緑のホースを、小に青いホースを差し込んでください。



ホースを正しく接続してください。故障につながる恐れがあります。

●補助水栓の取り付け、ご使用に際しての不明な点は……

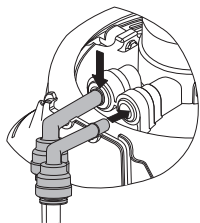
テクニカル・ホットライン

☎ 0120-950-987

3

L字型接続部品をブラケットに差し込むと、ホースの取り付けが終了します。

L字型接続部品は、印のある位置までしっかり差し込んでください。



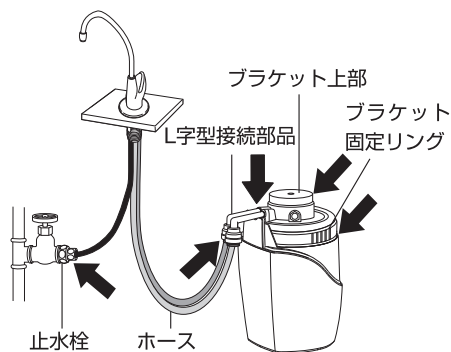
◆ブラケット差し込み口には、大と小があります。大に太い方のL字型接続部品を、小に細い方のL字型接続部品を差し込んでください。

※もし、L字型接続部品を外す場合は、P28- 2 に従って外してください。

使用前に水漏れをチェックする

1

補助水栓ハンドルを浄水位置（左に回す）に合わせてから、止水栓を開いて浄水を電源を入れずに5～15分ゆっくり流してください。「止水栓周辺」、「L字型接続部品とブラケット接続部」、「L字型接続部品とホース接続部」、「ブラケット上部」、「ブラケット固定リング周辺」に水漏れがないか確認してください。



補助水栓の操作方法是、P.18の「日常の操作方法」を参照してください。



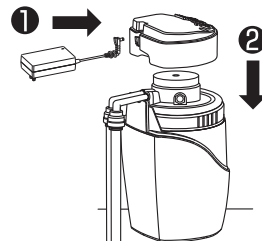
- 浄水モードでは決してお湯を通さないでください。ホースが変形または破損したり、カートリッジや浄水器本体の故障の原因になります。
- 原水モードでは60℃以上のお湯を通さないでください。故障の原因となることがあります。
- 最初水に少し黒いものが混じったりしますが、異常ではありません。これは、製造工程で発生した活性炭の微粒子です。通常、5～15分の通水で消えますので安心ください。

電源を入れる

1

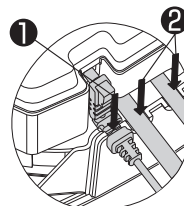
水漏れがないことを確認したら、

- ①電源プラグを電子装置に差し込みます。
- ②ブラケットの上に電子装置をセットします。



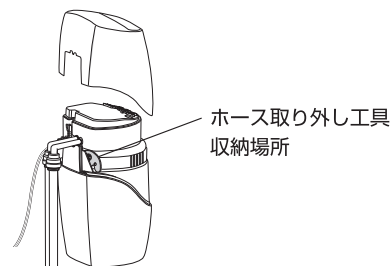
2

- ①電源コードをミゾにはめます。
- ②L字型接続部品がミゾに正しくはまっているか確認してください。



3

ホース取り外し工具を収納し、本体フタをしっかりと閉めてください。



4

電源プラグをコンセントに差し込んでください。「ピッ」という音がして、モニター画面が点灯したらeSpringの取り付けが完了しました。

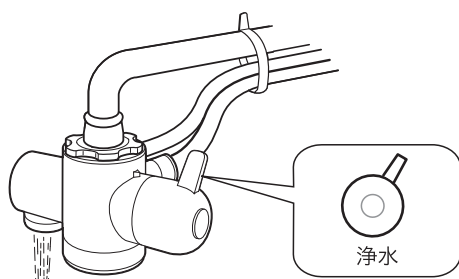
- ◆信号音が鳴るまでに、最長30秒程かかります。
- ◆浄水を流し、水滴アイコンがコップアイコン（青色点灯）に流れるように表示されることを確認してください。

日常の操作方法

eSpring™浄水器Ⅱ据置型は、レバーを切り換える操作で「原水-ストレート」「原水-シャワー」「浄水」の3つのモードを使い分けることができます。浄水器を使わないときは、切り換えレバーを「原水」モードにしてください。また、ビルトイン型は浄水を使うときに補助水栓ハンドルを回します。

据置型の日常操作

浄水モード

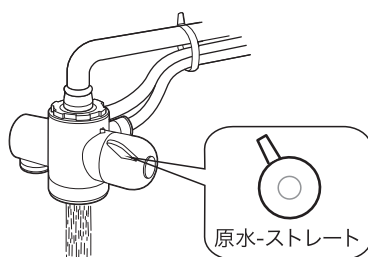


水を止めるときは原水モードに切り換えてから蛇口を閉めてください。

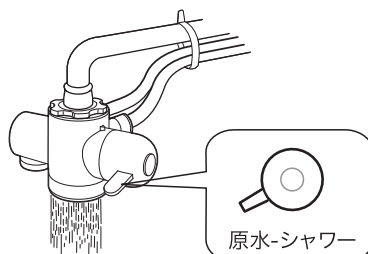


浄水モードのときは、水を使用してください。決してお湯を通さないでください。ホースが変形・破損する恐れがあります。

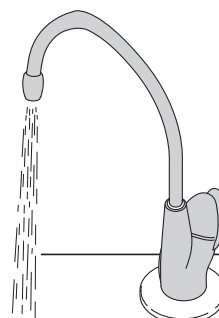
原水モード - ストレート



原水モード - シャワー



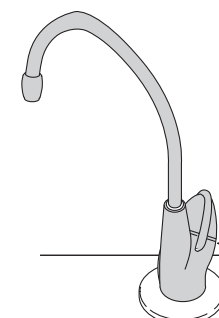
ビルトイン型の日常操作



補助水栓ハンドルを左に回すと、補助水栓蛇口より浄水が出ます。

浄水-出る

左に回す



補助水栓ハンドルを右に戻すと、浄水が止まります。

浄水-止まる

右に回す



新しいカートリッジをご使用の際には、電源を入れずに5～15分間ほど水を流し続けてください。出はじめに水に少し黒いものが混じったりしますが、異常ではありません。これは、製造工程で発生した、活性炭の微粒子ですのでご安心ください。



取り付け後の水漏れチェック（※必ず浄水器の電源を入れる前に行ってください）
取り付け後、ホース接続部などから水漏れがないかどうか点検してください。
水漏れがあった場合は、止水栓をいったん止め、水漏れしている箇所がしっかり接続されているか確認してください。（P.19「水漏れかな？」も参照してください。水漏れが止まらない場合は、ただちに使用を中止してテクニカル・ホットラインにご連絡ください。

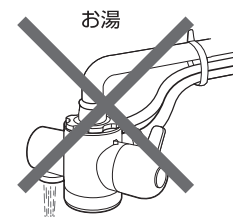
浄水器をお使いになる時のご注意

eSpring™浄水器Ⅱを常に最適な状態でお使いいただくために、以下の4つのポイントにご注意ください。



浄水モードでお湯を使わない！

浄水モードのときは、水だけをお使いください。お湯を使うと、ホースが変形したり破損することがあります。また、浄水器にお湯を通すことにより、カートリッジや浄水器本体の故障の原因になります。



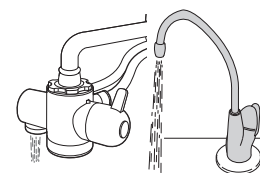
原水モードでは60℃以上のお湯を通さない！

故障の原因となることがあります。



4時間以上の間隔をあけて浄水を使う場合は、30秒間放流する！

いったん浄水処理された水は、塩素が除去されているので、ホース内に雑菌が繁殖する可能性があります。4時間以上間隔をあけて浄水をお使いになる場合、ホース内に雑菌が入り込んでいる可能性があります。こうした雑菌を押し流すために、30秒間の放流を必ず行ってください。

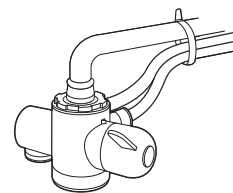


30秒間浄水



切り換えバルブをご使用の場合、使い終わったらレバーを[原水]モードに戻してから水を止める！

浄水を使用するときは、水を出してから切り換えレバーで浄水モードに。浄水を止めるときは、原水モードに切り換えてから水を止めてください。



原水モードに戻す

定期的に水漏れの点検を行ってください。

水漏れが見つかった場合はP28～30の対処法をご参照下さい。



水漏れかな？と思ったら



水漏れしていると感じた場合、絶対に電源を入れないでください。感電の危険があります。

❶ 水を止めます。

❷ 水漏れしている接続箇所が、しっかり接続されているか点検します。

❸ 蛇口接続部から水が漏れている場合

取り付け部品が合っていない可能性があります。テクニカル・ホットラインにご連絡ください。

❹ 本体裏部から水が漏れている場合

正しくホースが接続されていない可能性があります。P.12を参照し、ホースを接続し直してください。

❺ ブラケット固定リング周辺から水が漏れている場合

カートリッジが正しくセットされていない可能性があります。P.22～25を参照し、正しく付け直してください。

水の黒みが15分たっても止まらなかったり、どうしても水漏れが止まらない場合は、ただちに使用を中止し、ご連絡ください。

テクニカル・ホットライン

☎ 0120-950-987

モニター画面の見方

eSpring™浄水器Ⅱのモニター機能は、電子音とアイコンで浄水器の状態やカートリッジの交換時期などをお知らせします。

アイコンの種類とお知らせ内容

■ 水滴 アイコン

浄水の状態を示すアイコンです。
浄水が出ているときに表示されます。
※水滴マークは、上から順に1つずつ点灯します。

■ コップ アイコン

浄水使用中にeSpring浄水器Ⅱの状態を示すアイコンです。
本体フタが開いているときや、本体に異常がある場合に赤い表示で知らせます。

■ カートリッジ アイコン

カートリッジが正常に設置されていることを示すアイコンです。

■ インストール アイコン

カートリッジ未設置または不適切な設置を示すアイコンです。

■ リプレイス アイコン

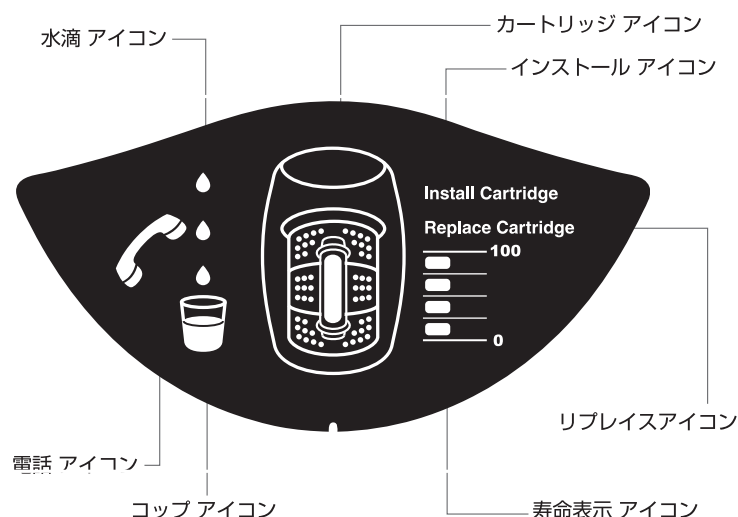
カートリッジの交換時期が来たことを示すアイコンです。

■ 寿命表示 アイコン

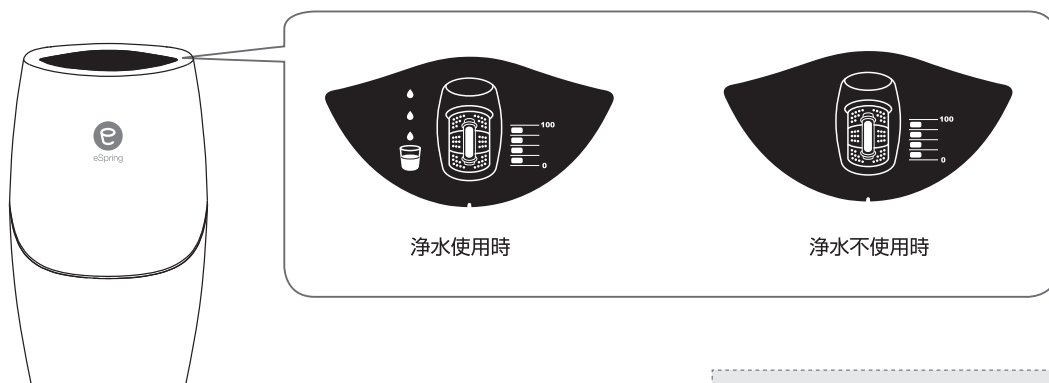
カートリッジの使用状況を示すアイコンです。

■ 電話 アイコン

テクニカル・ホットラインに連絡する必要がある場合に点灯/点滅して知らせます。



eSpring浄水器Ⅱの電源を入ると、すべてのアイコンが一瞬点灯します。
これは自動点検機能が作動しているためです。異常が発生した場合は、各アイコンが赤の点灯や点滅、電子音などでお知らせします。



●ご使用に際しての不明な点は……

テクニカル・ホットライン

☎ 0120-950-987

モニター画面がお知らせする浄水器の状態(浄水使用時)

モニターの表示と状態	電子音	対処方法
 コップ アイコン : 赤色に点灯	繰り返し鳴る	本体フタが外れています。本体フタをきちんとセットしてください。
 インストール アイコン : 赤色に点灯 コップ アイコン : 赤色に点灯 カートリッジ アイコン : 消灯 寿命表示 アイコン : 消灯	繰り返し鳴る	カートリッジの認識をしていません。正しくカートリッジをセットし直してください。
 コップ アイコン : 赤色に点灯 電話 アイコン : 赤色に点灯	繰り返し鳴る	浄水器に異常があります。 テクニカル・ホットラインにご連絡ください。
 寿命表示 アイコン : 一番下のバーが点滅	浄水使用時に一度鳴る	もうすぐカートリッジの交換時期です。交換用カートリッジを用意してください。
 コップ アイコン : 赤色に点灯 カートリッジ アイコン : 青色に点滅 寿命表示 アイコン : 消灯 リプレイス アイコン : 赤色に点灯	2秒ごとに繰り返し鳴る	カートリッジの交換時期です。すぐに交換用カートリッジと交換してください。
 すべてのアイコンが点滅	一定の音で鳴り続ける	浄水器に異常が発生している可能性があります。すぐに電源プラグを抜き、5分後に再度電源プラグを差し込んでください。それでも直らない場合は、テクニカル・ホットラインへご連絡ください。
 コップ アイコン : 赤色に点灯 カートリッジ アイコン : 消灯 寿命表示 アイコン : 消灯 電話 アイコン : 赤色に点灯	繰り返し鳴る	電子装置の交換が必要です。 テクニカル・ホットラインにご連絡ください。
 すべてのアイコンが消灯	なし	浄水器に異常が発生している可能性があります。すぐに電源プラグを抜き、5分後に再度電源プラグを差し込んでください。それでも直らない場合は、テクニカル・ホットラインへご連絡ください。
 水滴 アイコン : 動かず コップ アイコン : 消灯	なし	紫外線ランプが点灯していません。浄水を流しても、水滴アイコンが動かない場合は、テクニカル・ホットラインへご連絡ください。

 図中のグレーは、赤色を示します。

カートリッジの交換

詳しくは交換用カートリッジに同梱されている説明書をよくお読みください。

カートリッジの交換時期は、下記の状態のときです。

- モニターのリプレイスカートリッジ(Replace Cartridge)アイコンが赤く点灯したとき
- 浄水を5,000L使用したあと、もしくは使用を開始してから1年が経過したとき
(4時間以上の間隔をあけて浄水を使用する際の30秒間の放水流量を含む)



- 赤サビなどの粒子が多い水道水を使用した場合、カートリッジが目詰まりを起こすことがあります。これはカートリッジの故障や不良ではありませんが、短期間で浄水の出が悪くなる場合がありますので交換が必要です。
- 炊事などの飲料水以外にもご使用の場合、1年以内に交換となる場合があります。

カートリッジ交換の準備

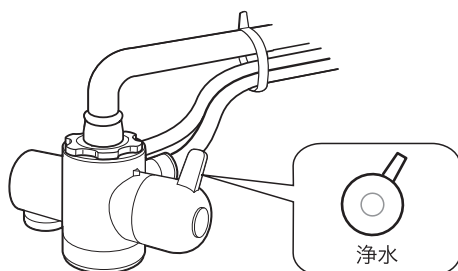
カートリッジを交換する前に、事故や故障を防ぐために下記の準備をし、確認したら✓してください。

- ☐ コンセントから電源プラグを抜く
- ☐ 蛇口が閉まっているか確認する(交換作業中は、蛇口を開かないでください)
- ☐ カートリッジ交換の際に水がこぼれることがあるため、タオルなどを用意する
- ☐ 据置型の場合、本体をシンクに置く
- ☐ ビルトイン型の場合、本体の下に水受け用の容器やビニールシートを敷く

据置型のカートリッジ交換

1

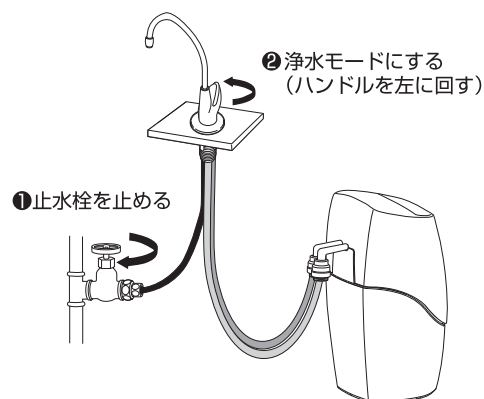
水を止めた状態で、切り換えレバーを浄水モードにして、浄水口から水が出なくなるまで待ちます。



ビルトイン型のカートリッジ交換

止水栓を閉めます。
補助水栓ハンドルを浄水モードにして、水が出なくなるまで待ちます。

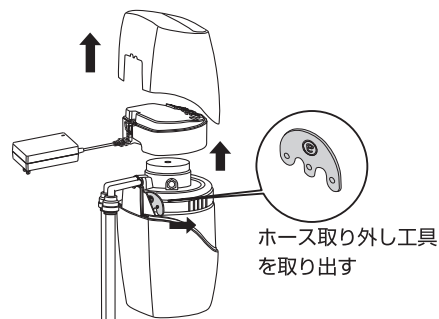
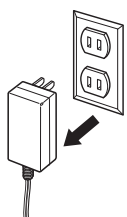
止水栓がない場合は、補助水栓の浄水を止めた状態で作業を行います。



浄水器本体を水受け容器またはビニールシートなどに置いてからホースを抜いてください。

2

電源プラグをコンセントから抜いてください。
その後、本体フタと電子装置を取り外し、ホース取り外し工具を取り出します。

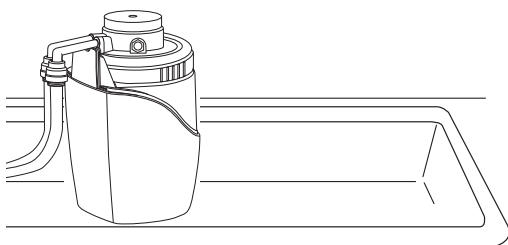


ホース取り外し工具
を取り出す

3

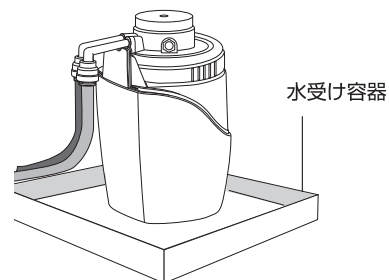
据置型

本体をシンクに置いてください。



ビルトイン型

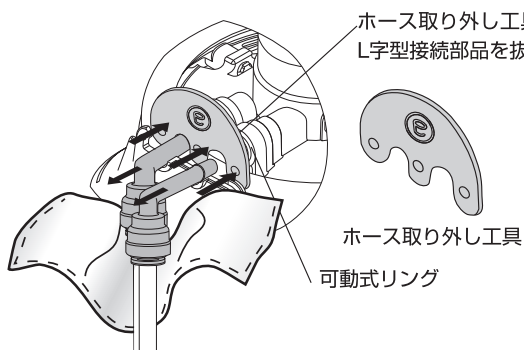
本体を水受け容器などに置いてください。



水受け容器

4

ホース取り外し工具を使ってブラケットの可動式リングを押し込みながら、L字型接続部品を引き抜きます。引き抜く際は、必ずL字型接続部品周辺にタオルなどを当ててください。



ホース取り外し工具を本体側に押し込みながら、
L字型接続部品を抜く

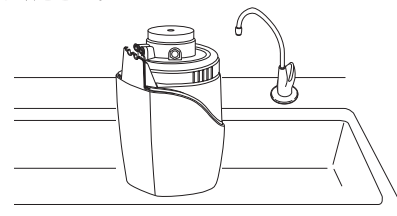
ホース取り外し工具
可動式リング



ホース取り外し工具がない場合や、ホース取り外し工具でうまくできない場合は、可動式リングを指で押しながら、L字型接続部品を引き抜いてください。

ビルトイン型

◆ホース取り外し後、ホースは水受け容器に置き、本体はシンクに置いてください。



ビルトイン型



止水栓がない場合は青いホース側の本体ブラケットから勢いよく水が出ます。必ずタオルなどで押さえながら、ホースを抜いてください。

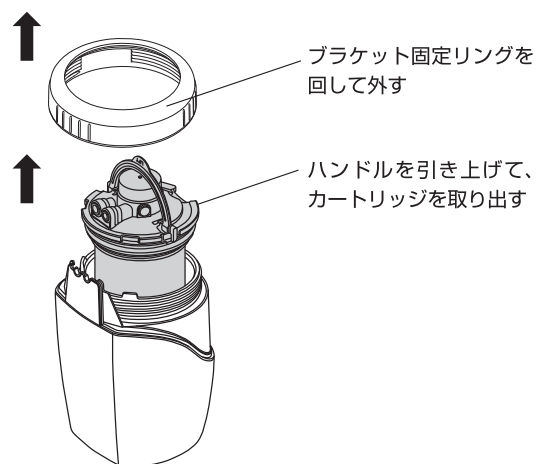
カートリッジの交換

詳しくは交換用カートリッジに同梱されている説明書をよくお読みください。

5

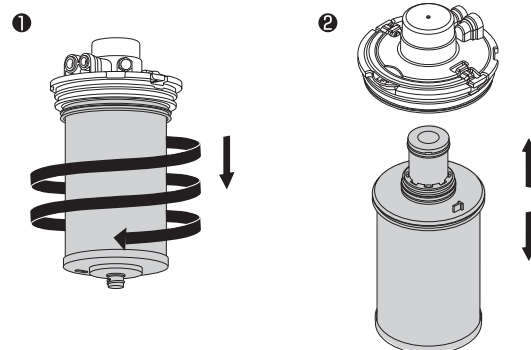
ブラケット固定リングを回して外し、ブラケットのハンドルを引き上げてカートリッジを取り出します。

取り出した際に、カートリッジ下部から水が出ますのでご注意ください。



6

ブラケットを手で押さえたままカートリッジを回して、引き抜きます。



使用済みのカートリッジは、お住まいの地方自治体のゴミ分別方法に従って廃棄してください。

7

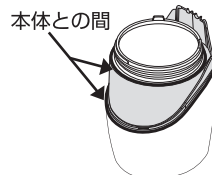
本体内部に残った水を捨てます。



新しいカートリッジを装着する前に、浄水器内部や外部に汚れがないか点検し、汚れがある場合は拭き取ってください。汚れがひどい場合は、ディッシュ・ドロップ™などの台所用中性洗剤で洗浄し、十分にすすいでください。このとき、強力洗剤は使用しないでください。



本体内部に残った水を捨てる時や本体内部を洗浄する時は、水が本体内部と本体との間（太線部分）に入り込まないようにご注意ください。本体内部と本体の間に水が入り込んだ場合は、本体を逆さまにして水を抜いて乾燥してください。



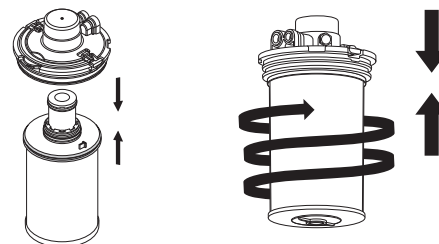
8

ブラケットに新しいカートリッジをねじ込みます。

① ブラケットに新しいカートリッジをはめ込む

② しっかりねじ込む

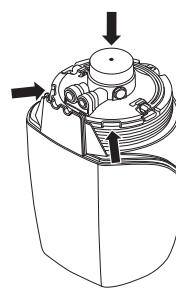
◆ カートリッジが止まるまで、ブラケットにしっかりねじ込んでください。



9

新しいカートリッジの付いたブラケットを、浄水器本体のタブに合わせながら差し込み、ブラケットのハンドルを倒します。

◆ ブラケットが本体に密着するまで押し込んでください。



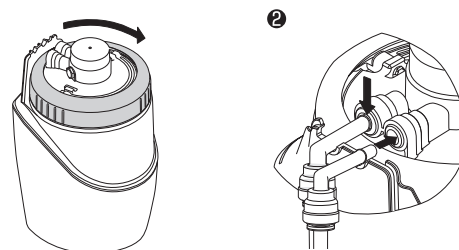
10

ブラケット固定リングをまわらなくなるまでまわし、ブラケットを固定します。L字型接続部品を印のある位置までしっかり差し込んでください。

横から見て本体上部のネジ山が見えている場合は、ブラケットが完全に装着されていません。正しく装着し直してください。また、過度にブラケット固定リングを回すと破損の恐れがあります。

①

②



水漏れの確認

カートリッジを交換したら、P.14を参照し、水漏れがないか確認してください。

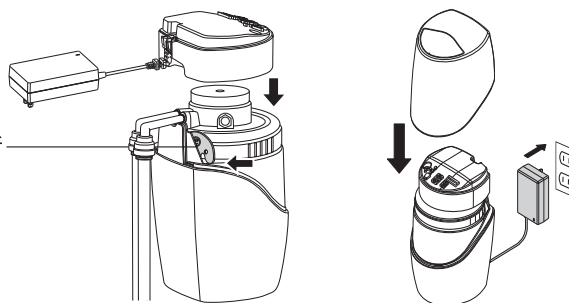
11

水漏れの確認後、電子装置とホース取り外し工具、本体フタを元に戻し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。これでカートリッジの交換は終了です。

ホース取り外し工具収納場所



カートリッジを交換すると、寿命表示アイコンが自動的にリセットされます



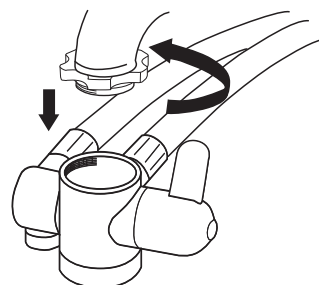
切り換えバルブ、補助水栓蛇口のお手入れ

eSpring™浄水器Ⅱを常に最適な状態でご使用いただくために、定期的にお手入れをし清潔な状態にしてください。長期間ご使用いただいていると、切り換えバルブやアダプターは取り外しが困難になる場合があります。

切り換えバルブの洗浄方法

1

切り換えバルブを蛇口から取り外します。



2

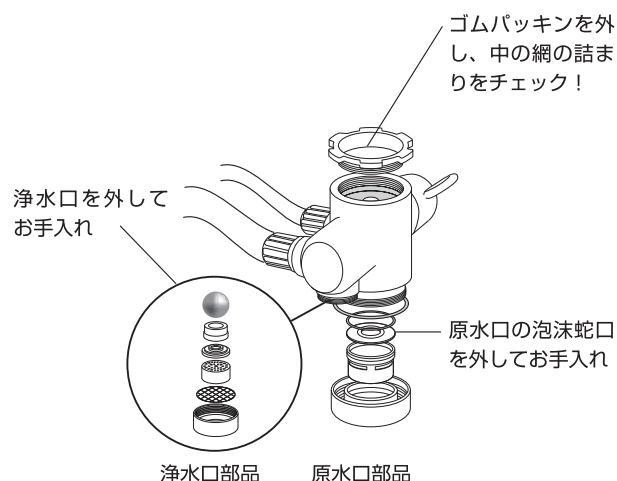
切り換えバルブを洗います。



部品の紛失にご注意ください。
浄水口キャップを外すときはレバーを「浄水モード」に合わせてください。「原水モード（シャワー、ストレート）」に合わせた状態で浄水口キャップを外すと、浄水口内の細かい部品が外れて出てくる場合があります。

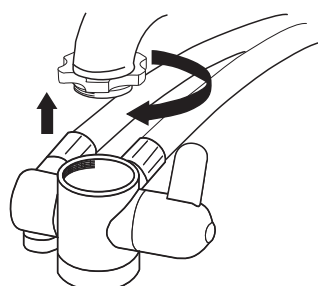


お手入れは、ディッシュ・ドロップ™などの台所用中性洗剤で行います。クレンザーのような研磨剤入りの洗剤は、表面に傷がつく恐れがありますので使用しないでください。また、洗剤使用後はよく水洗いをしてください。



3

切り換えバルブを蛇口に取り付けます。

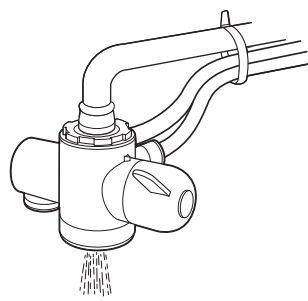


4

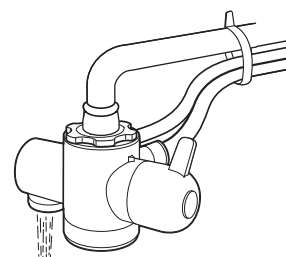
原水モードと浄水モードでそれぞれ十分に水を流してください。これでお手入れは終了です。



切り換えバルブとホースは、衛生的にお使いいただくためにも2年間を目安に交換することをおすすめします。切り換えバルブの取り付け、取り外し方に関しては、P.8～P.11を参照してください。ホースの取り付け方に関してはP.12～P.13、取り外し方に関してはP.22～P.25を参照してください。



原水モード



浄水モード

補助水栓蛇口の洗浄方法

1

補助水栓蛇口を真っ直ぐ上に引き抜きます。

2

- ・補助水栓蛇口が寝かせることができる大きさのボウルに水 1 L に対し 15 mL の漂白剤を入れよくかき混ぜます。
- ・補助水栓蛇口を約 1 時間浸してください。
- ・約 1 時間後、補助水栓蛇口を十分にすすぎ、根元に黒いリング (2 個) がついているかどうか確認して、補助水栓に差し込んでください。黒いリングが外れていたら、補助水栓根本に取り付けてください。

3

- ・浄水を流し、補助水栓のどこからも水漏れがないことを確認してください。
- ・5 分ほど浄水を流してからご使用してください。

※amwaylive.comにも洗浄方法を掲載しています。

水漏れ対処方法

水漏れの対処方法をお試しになる前に必ず以下を実施してください。

〈据置型をご使用の場合〉

水を止めた状態で切り換えバルブを浄水モードにして、浄水口から水が流れなくなるまで待ちます。

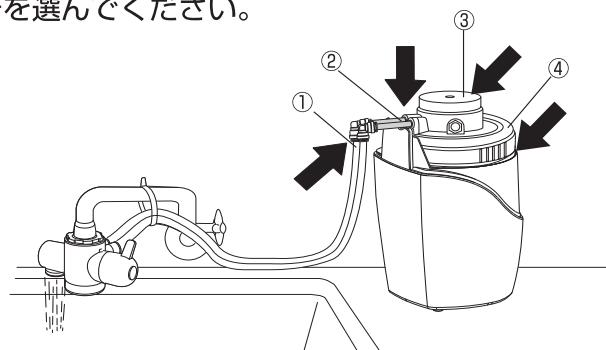
〈ビルトイン型をご使用の場合〉

補助水栓ハンドルを閉めた状態にしてから止水栓を止めます。補助水栓ハンドルを浄水モードにして、浄水口から水が流れなくなるまで待ちます。止水栓がついていない場合は、浄水を止め、補助水栓ハンドルを閉めた状態にしてください。

1

どこから水漏れが起きているのか、右の絵から番号を選んでください。

- ① L字型接続部品とホース接続部
- ② L字型接続部品とブラケット接続部
- ③ ブラケット上部
- ④ ブラケット固定リング周辺
- ⑤ その他…テクニカル・ホットラインへご連絡ください



2

上記 ① で選んだ水漏れ箇所によって①～④の対処方法にしたがってください。

① L字型接続部品とホース接続部から水漏れが発生した場合の対処方法

ホースがL字型接続部品に正しく差し込まれていない可能性があります。ホースを再度、L字型接続部品に差し込みなおしてください。

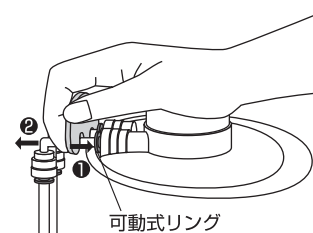
1) ホース取り外し工具を使って

① ブラケットの可動式リングを押し込みながら

② L字型接続部品をまっすぐ引き抜きます。

※引き抜く際は、必ずL字型接続部品周辺にタオルなどを当ててください。

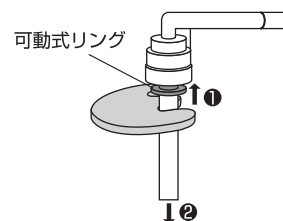
ホース取り外し工具がない場合や、ホース取り外し工具でうまくできない場合は、可動式リングを指で押ししながら、L字型接続部品を引き抜いてください。



2) ホース取り外し工具を使って

① L字型接続部品の可動式リングを押し込みながら

② ホースをまっすぐ引き抜きます。

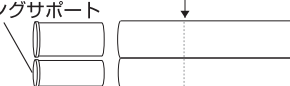


3) 据置型をお使いの方：ホースの先端に留め具(チュービングサポート)が差し込まれていることをご確認ください。ビルトイン型をお使いの方：留め具(チュービングサポート)は使用しません。

① ホースの先端から18mmの位置に印を付けます。② 実際にホースを絵に当てて、ホースに線を引いてください。

① チュービングサポート

18mm



②

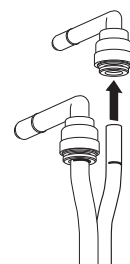


4) ホースをL字型接続部品に**印をつけた位置までまっすぐ**差し込んでください。

印を付けた位置までホースを差し込まないと水漏れの原因となります。

※水漏れの原因となりますので、押し込みにくさを感じた場合でも、印をつけた位置までしっかり押し込んでください。

5) ホースがL字型接続部品に正しく差し込むことができない場合は、ホースの先端からチュービングサポートを抜き取り（据置型の場合）、ホースの先端が直角になるようにはさみかナイフで1 cm ほど切り落とし、4)、5)の方法に従ってホースをL字型接続部品に**印をつけた位置までまっすぐ**差し込んでください。



② L字型接続部品とブラケット接続部から水漏れが発生した場合の対処方法

L字型接続部品がブラケットに**正しく差し込まれていない可能性があります**。L字型接続部品を再度、ブラケットに差し込みなおしてください。

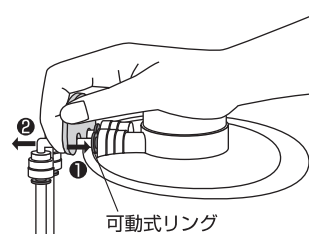
1) ホース取り外し工具を使って

①ブラケットの**可動式リング**を押し込みながら

②L字型接続部品をまっすぐ引き抜きます。

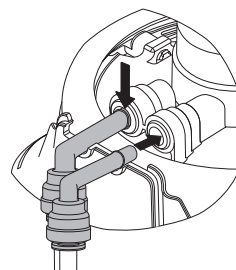
※引き抜く際は、必ずL字型接続部品周辺にタオルなどを当ててください。

ホース取り外し工具がない場合や、ホース取り外し工具でうまくできない場合は、可動式リングを指で押しながら、L字型接続部品を引き抜いてください。



2) L字型接続部品をブラケットに印のある位置までしっかりと差し込んでください。

◆ブラケット差し込み口には、大と小があります。大に太い方のL字型接続部品を、小に細い方のL字型接続部品を差し込んでください。



③ ブラケット上部から水漏れが発生した場合の対処方法

カートリッジ上部のOリング(黒いゴム製のリング)が正しく設置されていない可能性があります。

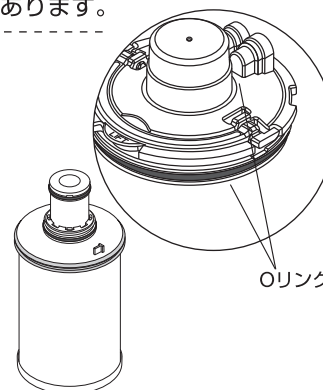
1) P.22 ① からP.24 ⑦ の指示に従って、カートリッジを取り出してください。

2) ブラケットを取り外した後、カートリッジ上部のOリング (2箇所) が正しく溝にはまっているのを確認してください。

3) Oリングがずれている場合は、Oリングを溝にはめてください。

4) Oリングが装着されていない場合、Oリングが外れて、ブラケット裏側のカートリッジ装着口の中に残っていないか確認してください。

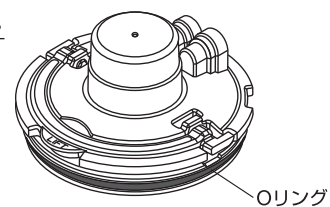
5) P.25 ⑧ から ⑪ の指示に従い、カートリッジを本体に装着してください。



④ ブラケット固定リング周辺から水漏れが発生した場合の対処方法

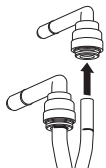
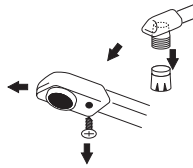
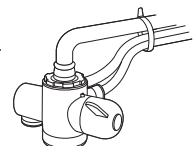
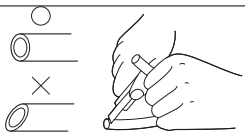
ブラケットOリング(黒いゴム製のリング)が正しく装着されていない可能性があります。

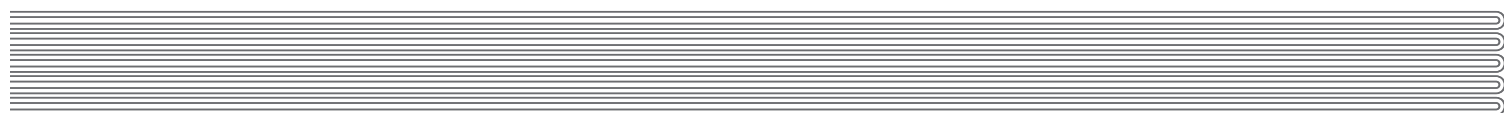
- 1) 取扱説明書P.22 **1** からP.24 **7** の指示に従って、カートリッジを取り出してください。
- 2) ブラケットについているOリングに傷やねじれがないか確認してください。
- 3) 取扱説明書P.25 **8** から **11** の指示に従い、カートリッジを本体に装着してください。

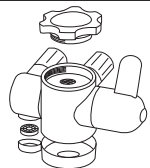
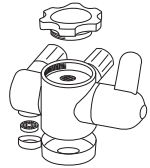


ご使用に際し不明な点は… テクニカル・ホットライン ☎ 0120-950-987

こんなときは…

こんなときは…		考えられる原因と対処のしかた	参照ページ
水漏れに関する問題	■浄水器のホース接続部から水が漏れている…	●正しく接続されていないことが考えられます。 本体フタと、電子装置を外し、ホースの先にチュービングサポート (P.12 参照) がはまっているか確認してください。その後、ホースを L 字型接続部品にしっかりと差し込んでください。 	P.12
		●ホースに傷や損傷があることが考えられます。 ホースをよく調べ、傷や損傷があった場合はホース交換が必要です。ホースが損傷していた場合は、テクニカル・ホットラインにご連絡ください。	—
	■浄水器本体や、ブラケット固定リング、ブラケットのあたりから水が漏れている…	●正しくセットされていないことが考えられます。 本体フタと電子装置を外し、ブラケット固定リング、ブラケット、カートリッジ、L 字型接続品が正しくセットされているか確認してください。	P.14
	■切り換えバルブ上部（アダプターと蛇口の接合部）から水が漏れている…	●蛇口取り付けキャップがゆるんでいることが考えられます。 蛇口取り付けキャップのゆるみを確認し、正しく締め直してください。その際、ネジ山が壊れないように、強く締め付けすぎないでください。	P.8 ~ P.11
		●アダプターサイズが間違っていることが考えられます。 切り換えバルブ取り付けアダプターが適切なサイズか再度確認し、間違っていた場合は正しいアダプターに交換してください。	P.7
		●断熱キャップ（蛇口先端のプラスチックカバー）が壊れている可能性があります。 蛇口の断熱キャップが壊れていないか確認し、壊れている場合は新しいものと交換してください。 	—
	■水を止めても、浄水が出る…	●浄水の使用後に「原水」モードに切り換えていますか？ 浄水を使用したあとは、水を止める前に必ず「原水」モードに切り換えてください。浄水モードのまま水止めると、カートリッジ内部の水が押し出されて、浄水口から水が出ることがあります。 	P.18
		●浄水口キャップがゆるんでいませんか？ しっかりと締め直してください。  浄水口キャップ	—
取り付けに関する問題	■ネジ山付きの蛇口に切り換えバルブがうまく付けられない…	●アダプターを正しく選んでいますか？ 正しい手順で取り付けられていますか？ アダプターサイズが蛇口に合っているか再度確認し、正しい手順で取り付け直してください。	P.6 ~ P.9
	■ネジ山なしの蛇口に切り換えバルブがうまく付けられない…	●アダプターを正しく選んでいますか？ 正しい手順で取り付けられていますか？ アダプターサイズが蛇口に合っているか再度確認し、正しい手順で取り付け直してください。 蛇口の直径が 20mm を超える場合、蛇口先端からの垂直部分が 15mm 未満の場合は、この浄水器を取り付けることはできません。	P.6 ~ P.7 P.10 ~ P.11
	■ホースがうまく切れない…	●ホースを 2 本に割ってからカットしていますか？ ホースを切るときは、2 本のホースを左右に割ってからハサミかカッターナイフで切ります。このとき、安定した台の上で作業をし、手などを切らないよう注意してください。 	P.12



こんなときは…		考えられる原因と対処のしかた	参照ページ
水の出力に関する問題	■浄水が出ない / 浄水の量が非常に少ない…	●ホースが折れている箇所がありませんか？ ホースに折れやつぶれがないか確認し、折れているところやつぶれている箇所がある場合は直してください。 ●ホースの接続やカートリッジが正しくセットされていないことが考えられます。 ホース類の接続やカートリッジの接続を確認し、再度正しく接続してください。もし、ホースを間違えて取り付けてしまった場合は、蛇口を閉め、ホースを取り付け直してください。	— P.12 ~ P.13 P.22 ~ P.25
	■浄水や原水の量が少なくなった / 出なくなった… ■浄水がシャワーのように飛び散る…	●切り換えバルブのお手入れをしていますか？ 切り換えバルブの中の網が目詰まりしていませんか？ P.26 を参照しお手入れをしてください。網の部分は歯ブラシなどを使用ししっかり洗浄してください。このとき、内部の部品の紛失にご注意ください。 	P.26
	■給湯器、温水器の水温の調節がうまくいかない…	●浄水器取り付け後すぐの場合 切り換えバルブを付けることにより、蛇口から出る水の勢いを抑えてしまい、給湯器が作動するために必要な最低の流量が流れていないことが考えられます。 その場合、給湯器の安全装置が作動し、着火しない状態となります。給湯器の取扱説明書をご覧ください。	—
		●取り付け後しばらくは問題なくお湯が使用できた場合 切り換えバルブの中の網が目詰まりしていませんか？ P.26 を参照し、切り換えバルブをお手入れしてください。このとき、内部の部品の紛失にご注意ください。 	P.26
モニター表示／電子音に関する問題	■モニターが点灯しない…	●電源プラグがきちんと差し込まれているか確認してください。	P.14 ~ P.15
	■繰り返し電子音が鳴る…	●正しくセットされていないことが考えられます。 本体フタと、電子装置を外し、ブラケット固定リング、ブラケット、カートリッジが正しくセットされているか確認してください。	P.24 ~ P.25
その他の問題	■浄水器本体を水につけてしまった…	●ただちに電源プラグを抜いてください。 電源プラグを乾いた手で抜いて、テクニカル・ホットラインにご連絡ください。	—

仕様

電源 / 浄水器使用電源	AC100V (50/60Hz) / 19V DC、3.16A
外形寸法 (本体)	幅 178mm × 奥行き 200mm × 高さ 327mm
重量	3.2kg
電源コードの長さ	1.8m
消費電力	60W (浄水使用時) 2W (浄水不使用時)
定格流量	3.4 L / 分
最高水道圧	8.6kg/cm ² (860kPa)
最低水道圧	1.0kg/cm ² (103kPa)
最高使用水温	30℃
最低使用水温	4.4℃
カートリッジ交換時期	5000 L 浄水使用または 1 年のいずれか早い方
ホースの長さ	1.5m (据置型) / 1m (ビルトイン型)

交換部品用リスト

製品番号	発注番号	製品名
10-0186J	4764	eSpring TM 浄水器Ⅱ用 交換用カートリッジ
40-0582J	4767	eSpring TM 浄水器Ⅱ用 切り換えバルブ
40-0585J	4468	eSpring TM 浄水器Ⅱ用 ホース
10-0663J	4766	eSpring TM 浄水器Ⅱ用 補助水栓

eSpringTM 浄水器Ⅱは、NSF/ANSI基準のNo.42、53、55に適合しています。本取扱説明書のNSF性能データシートを参照してください。NSFインターナショナルは、米国の独立した試験・認定機関で、さまざまな家庭用製品、工業用製品の品質基準を確立するために設置されました。

適切な消毒がされておらず不衛生または衛生状態が不明な水に、eSpring浄水器Ⅱをご使用にならないでください。

シスト削減の認証を受けた浄水器は、濾過可能なシストを含む可能性のある消毒済みの水に使用できます。

eSpring浄水器Ⅱは、NSF/ANSI基準55に適合したクラスB製品として認証されています。eSpring浄水器Ⅱには取扱説明書に従い定期的な交換を必要とする紫外線(UV)ランプが設置されています。

eSpring浄水器Ⅱは、地域を管轄する保健所が飲料水として検査・認証し、水質処理を行った飲料水(公共飲料水を含む)の補助的水質処理用に設計されています。また、非病理性の一般的な細菌のみを低減するように設計されています。クラスBに分類される製品は、汚染された水を処理するためのものではありません。

補助水栓の取り付けは、地方自治体および国の規定に従って行ってください。

本製品は、飲料水を一日あたり15L通水した際のラドンの削減に関して認定を受けております。この認定は、空気中やその他ラドンを含有するものからの削減に対してではありません。また、本製品は4000pCi/Lの濃度を超えるラドンを含有する飲料水に使用しないでください。



NSF性能データシートに記載された除去性能に関して、NSFインターナショナルによりNSF/ANSI基準第42、53、55項の試験・認定を受けた装置。

Mfd. for Access Business Group International LLC, Ada, MI 49355 USA.

eSpring™ 浄水器Ⅱ 保証書

(型名：100185J / 100188J / 100189J)

このたびは、eSpring 浄水器Ⅱをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、本書記載内容に従って無償修理させていただくことをお約束するものです。ご一読のうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。保証期間中（本体：お買い上げの日より2年以内、交換用カートリッジ：お買い上げの日より6カ月以内）に故障が発生した場合は、修理等についての詳細事項をご案内いたしますので、速やかにテクニカル・ホットライン（☎0120-950-987 フリーダイヤル）までご連絡ください。ご連絡いただけない場合には、無償修理ができない場合がありますので、ご注意ください。なお、無償修理、有償修理の場合とも、出張修理、送付修理、引取修理のいずれかの方法でお引き受けいたします。

（無償修理規定）

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障・損傷した場合には、日本アムウェイ合同会社が無償修理をします。
 2. ただし、保証期間内でも次のような場合には、本書規定の無償修理の対象とならず、有償修理となります。（上記項目1の正常な使用状態で故障・損傷した場合も含みます）
 - （イ）本書のご提示がない場合。
 - （ロ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、ディストリビューター（販売員）名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - （ハ）使用上の誤りによる故障・損傷、または不当な設置や修理あるいは改造をした場合。
 - （ニ）お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - （ホ）火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地災など、外的要因による故障・損傷。
 - （ヘ）一般家庭用以外（例えば、業務用）に使用された場合の故障・損傷。
 - （ト）交換用カートリッジが5,000L 浄水使用に達した場合、またはフィルターの目詰まりによる交換。
 - （チ）日本アムウェイ合同会社またはディストリビューター（販売員）から直接購入されていない場合。
 - （リ）eSpring 浄水器Ⅱの付属部品や日本アムウェイ合同会社がeSpring 浄水器Ⅱに使用することを目的として別売している部品以外のものが使用されている場合。
 3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。eSpring 浄水器Ⅱを日本国外で使用された場合、無償修理の対象となりませんので、ご注意ください。
- ☆この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。ただし、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。本書記載内容や保証期間経過後の修理などにつきまして、わかりにならない場合は、テクニカル・ホットライン（☎0120-950-987 フリーダイヤル）にお問い合わせください。
- ☆なお、保証期間経過後の修理または交換用部品につきましては、同梱の取扱説明書においても説明がございますので、そちらも併せてご覧ください。

保証期間

お買い上げ日

年 月 日より2年間

- お客様名：
● ディストリビューター名：
○ 修理メモ ○

本書に記載されたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。当社は日本工業規格 JISQ15001 に準拠した情報の適切な保護に努めております。当社の個人情報保護方針及び個人情報の取扱いについてはホームページ (www.amway.co.jp または www.amwaylive.com) をご参照ください。

【お問合せ先】

Amway™

日本アムウェイ合同会社
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1
テクニカル・ホットライン ☎0120-950-987
(受付時間 月～土/9:00～17:00 日・祝日はサービス休止)
携帯電話からはこちらへ 0570-064-632 (有料)
www.amway.co.jp

Memo

Memo

アフターサービス

修理をご依頼になる前に…

故障かな？ 困ったな… というような場合は、もう一度下記の項目をチェックしてください。

- ☐ P.32～33をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- ☐ それでも原因がわからない場合や、異常・故障の場合は、浄水器の使用を中止し、電源を抜いてください。
- ☐ 製品に記載されているシリアルナンバーと、使用開始日、モニターの状態をメモしてください。
- ☐ テクニカル・ホットラインにお電話ください。

※故障の箇所によりアムウェイ修理センターまで浄水器をお送りいただく場合があります。

製品保証について

保証書はこの取扱説明書に付いておりますので、必ずお買い上げ日、ディストリビューター名等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間は、本体：お買い上げの日より2年、カートリッジ：お買い上げの日より6カ月以内です。

〈ご不満による返品および交換について〉

お買い求めいただいた製品に万一何らかのご不満が生じた場合は、「100%現金返済保証制度」にそって製品を返品することができます。この制度は、「特定商取引に関する法律」に定める「クーリング・オフ」の制度を、さらに前進・徹底させた日本アムウェイ独自のルールで、ディストリビューターの場合は、一定条件のもとで、納品書兼返金・返品依頼書に表示されている受注日の1年以内を期限として、製品を返品することができ、製品代金は全額返金されます。ただし、起算日^{※1}から30日を超えた使用済みのハウスウェア、ホームテック製品は返品することができません。ショッピングメンバーの場合は、納品書兼返金・返品依頼書に表示されている受注日の翌日から45日以内は、原則として使用・未使用に関わらずご不満の製品に関して返品することができます（100%現金返済保証制度の対象外製品はありません）。また、お買い求めいただいた製品に、製造上の不良が発見された場合は、同一製品と交換することができます。ただし、浄水器などの家電製品について製造上の不良が発見された場合、または保証期間内に正常な使用状態で故障が生じた場合は、交換ではなく無償で修理いたします。なお、セットで販売した製品の返品・交換は、セットでのみお受けします。返品・交換及び取り扱い手数料、送料などご注文に関する詳細は、お手元のアムウェイ カタログ^{※2}やamwaylive.comをご参照ください。お客様におかれましては、お知り合いのアムウェイ・ディストリビューターに返品・交換に関する詳細をご確認ください。

※1 起算日とは、「小売伝票」のご契約内容確認書、「お申し込み内容確認書」、「納品書兼返金・返品依頼書」または「製品」の受領日のうち最も遅い日を指します。

※2 最新のアムウェイ カタログ(発注番号8404)は、1部200円(当社が別途定める期間中は100円)にてお求めいただくことができます。

品質保証

製品購入日から起算して本体2年間、カートリッジ6カ月(保証期間)に、正常な使用状態で故障が生じた場合、無償修理します。詳しくは保証書をご参照ください。



日本アムウェイ合同会社
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1
www.amway.co.jp

1031375

「eSpring™ 浄水器Ⅱ」アフターサービス窓口

テクニカル・ホットライン

0120-950-987 (フリーダイヤル)

(受付時間 月～土 / 9:00～17:00 日・祝日はサービス休止)

携帯電話からはこちらへ 0570-064-632 (有料)